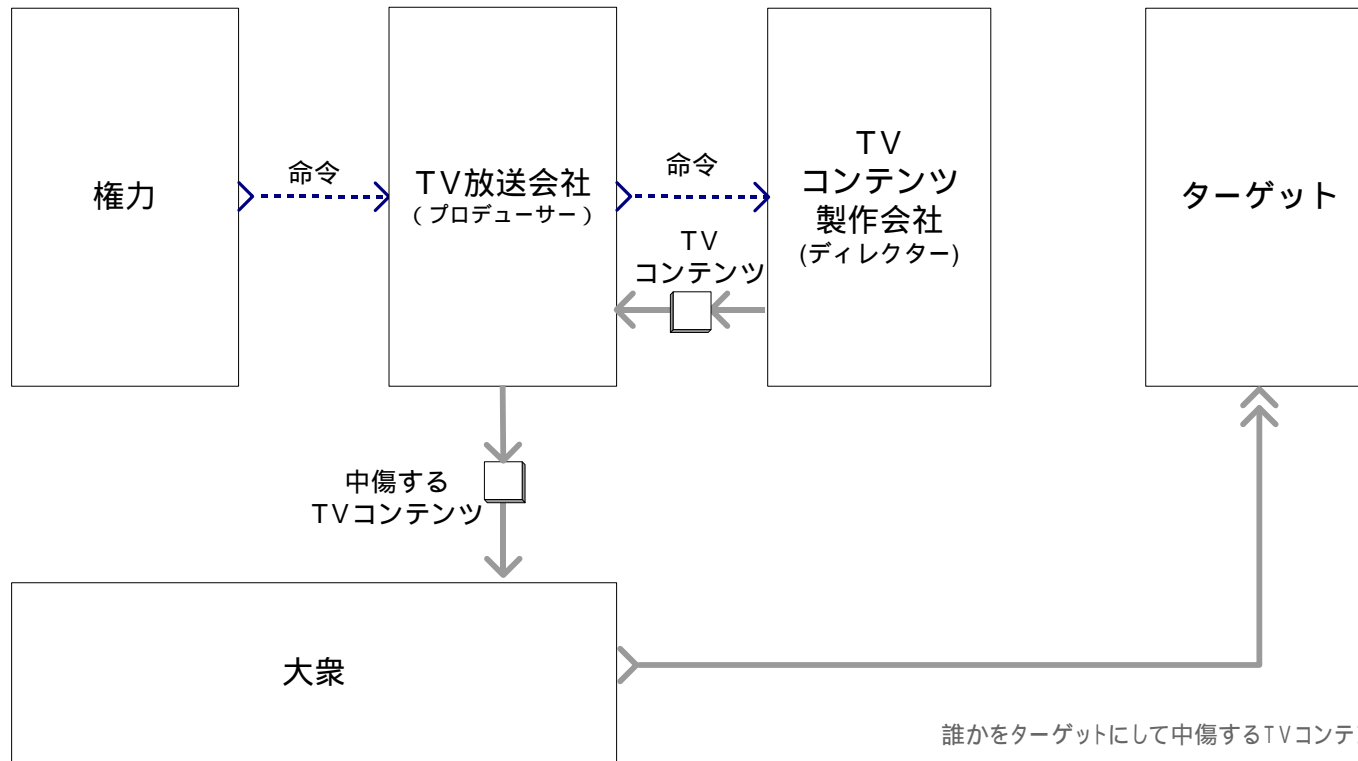


# 07-12-00-00 TVの危険性 1 (番外編)

大衆を使い意図的に攻撃させることができる



誰かをターゲットにして中傷するTVコンテンツを放送する。

これは比較的小さいこと。

例えば、日本人は『富士山』を崇拝しているとします  
『富士山を非難する奴は非国民』という感情を持ちます

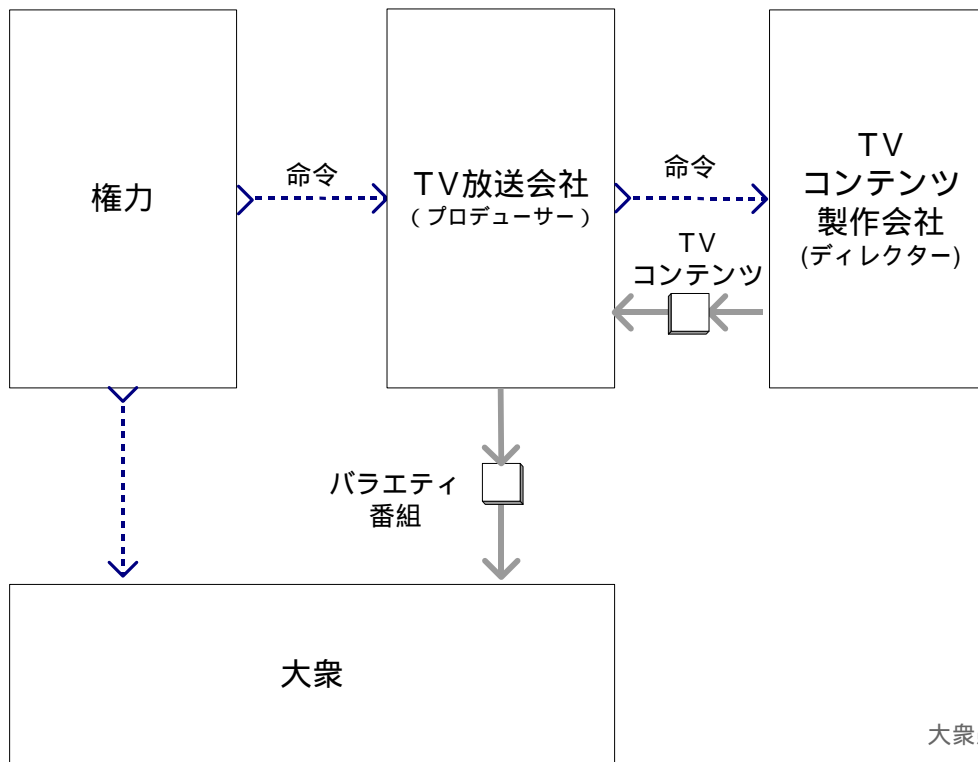
ここで、ターゲットの映像が2つあるとします。

「私は富士山が好きです」 「私はゴミを捨てる人は嫌いです。」  
二つの映像を組み合わせると『私は富士山が嫌いです』は簡単に編集できます。  
組み合わせる前の映像はどちらも正しい。

大衆は"TVは公平だ"という認識をもつのに慣れてるので  
問題のターゲットを攻撃する。

# TVの危険性2 (番外編)

## 大衆愚民化計画



大衆愚民化計画(一億総愚民化計画)

放映する内容は、大衆が頭を使わない番組  
歌謡番組、クイズ番組、スポーツ番組・・・など、 どんどん増えてきました。

討論会に出席するのは、いつも同じ面子。  
狙いは、大衆が政治や経済に関心をもたなくすること。

そうすると、簡単に大衆をコントロールできる。